

# 令和3年度事業報告書

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

## I 総括事項

今年度は、新型コロナウイルスによる感染症が昨年に引き続き世界的にまん延し、生活面及び経済面等において様々な影響があらわれ、困難な情勢が続いた年であった。

また、今年度も、異常気象により全国的に水害、土砂災害など自然災害が多く発生するなど、改めて地球温暖化の影響、森林の大切さ、緑化の重要性を感じた年であった。

森林は県土の保全、水資源のかん養、さらには地球温暖化防止など、私たちの安心安全な生活に欠かせない大切な役割を果たしており、森林整備や環境緑化の重要性がますます高まってきている。

令和5年には本県で2回目となる全国植樹祭が、陸前高田市の高田松原津波復興祈念公園で開催されるが、県民一人ひとりがこれまで以上に緑化意識を高め、開催機運の醸成が図られるよう本委員会としての活動も本格的に開始し、緑の少年団によるお手播き種子採種活動や木製プランターカバー製作等の活動に取り組んだ。

また、東日本大震災から10年が経過し、時間の経過とともに震災が風化しないよう関係機関に働きかけながら本委員会として沿岸部の園児への木育活動を通じた復興支援事業に取り組んだ。

こうした中、本緑化推進委員会では、「緑化運動及び緑の募金PR」については、街頭募金は今年も中止になったが、チラシ、ポスター、新聞等によるPRに加え、職場募金活動、県交通バス（でんでんビジョン）の液晶画面、盛岡駅構内におけるポスターコンクール入選作品の展示などにより緑化の重要性について普及啓発を行った。

緑化活動では、巨樹・名木とのふれあいを通じて緑化意識の醸成を図るため、紫波矢巾地区及び遠野地区で「ふるさとの巨樹・名木観察会」の開催やいわての森林の感謝祭の開催等にも取り組んだ。

また、コロナ禍の影響により1年延期となった「第52回岩手県緑の少年団大会」は県内外の緑の少年団14団が参加し、記念植樹や自然観察等、県民の森において2年振りに実施できた。

さらに、県から指定管理を受けている「岩手県県民の森」では、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、自然観察会や紅葉まつりなどの行事を行い県民の皆様に、「県民の森」を楽しんでいただくとともに、林木育種事業では、森林の整備に必要な優良な苗木、種子の生産を行った。

## Ⅱ 事業の実施状況

### 公 1 緑化啓発促進事業

#### (1) 緑化啓発促進事業

##### ① 岩手県緑の少年団大会の開催

緑を愛し育てる豊かな心を持った子供達を育成するため、岩手県、八幡平市、岩手県緑の少年団連盟、(一社)岩手県治山林道協会との共催により7月30日(金)八幡平市の「岩手県県民の森」において、2年振りとなる「第52回岩手県緑の少年団大会」を開催した。

##### ② ふるさとの巨樹・名木観察会

〔表 1〕 ふるさとの巨樹・名木観察会の概要

開催日	開催場所	参加人数	摘要
6月19日(土)	紫波・矢巾地区	19人	講師:橋本良二氏(岩手大学名誉教授)
10月23日(土)	遠野地区	14人	同上

##### ③ 環境緑化普及啓発公募事業(助成)

〔表 2〕 令和3年度緑と水の森林ファンド事業(公募)の概要

事業名	実施主体	実施内容	助成額:円 (全体事業費:円)	実施場所・日程 ・参加人数
令和3年度遠野市緑化祭	遠野市緑化祭実行委員会	「里山フェスタ2021」 カラマツ等植栽	200,000 (612,829)	遠野市上郷町 (初山市有林) 6月12日(土) 48人
城内山健康の森事業	矢巾里山会	森林内の雑草木の刈払・徐間伐を実施して景観を改善	250,000 (327,400)	矢巾町和味地内 (城内山) 9/11~9/20 47人

##### ④ 市町村支部等環境緑化普及啓発事業

〔表 3〕 令和3年度緑と水の森林ファンド事業(市町村支部等)の概要

事業名	実施主体	実施内容	配分額:円 (全体事業費:円)	実施場所・日程・参加人数
一関地方育樹祭	岩手県緑化推進委員会一関支部	育樹活動等	250,000 (290,000)	一関市室根町 ひこばえの森 10月16日(土)

## 公 2 緑の募金事業

### (1) 森林整備事業

#### ① 令和 3 年度いわての森林の感謝祭の開催

森林から受ける様々な恵みに感謝し、森林を育てる緑化意識の醸成と、森林と共存共栄できる社会の実現を図るため、岩手県、釜石市、岩手県緑化推進委員会の 3 者の共催により 10 月 2 日（土）に、一年延期となった「第 13 回いわての森林の感謝祭」を釜石市鶴住居「釜石鶴住居復興スタジアム」で開催した。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として大会開催は、釜石地区の関係者を中心に規模を縮小して行った。

#### ② 市町村支部等森林整備事業

〔表 4〕市町村支部等森林整備事業の主な事業実績

区 分	事業内容及び市町村支部等
1 植樹祭・育樹祭	・葛巻町植樹祭 (葛巻支部) ・北上・和賀地区植樹祭 (西和賀支部) ・一関地方育樹祭 (一関支部) ・気仙地区植樹祭 (大船渡支部) ・遠野市緑化祭「里山フェスタ」 (遠野支部)
2 ボランティア等による森林づくり	・平成の森下草刈り (紫波支部) ・あじさい植樹 (二戸支部) ・植樹イベント予定地森林整備 (一戸支部)

等

### (2) 緑化推進事業

#### ① 緑化運動コンクールの実施

##### ・第 73 回全国植樹祭ポスター原画及び令和 4 年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画岩手県コンクール

第 73 回全国植樹祭の開催機運醸成及び緑化思想の普及を図るため、県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の児童・生徒を対象にポスター原画を募集したところ、小学校 17 校 236 作品、中学校 32 校 135 作品、高等学校 5 校 53 作品、特別支援学校 1 校 21 作品、合計 445 作品の応募があった。

〔審査結果・岩手県コンクール〕

入選	小学校の部	6 作品 (優秀賞 1 作品、入選 5 作品)
	中学校の部	4 作品 (優秀賞 1 作品、入選 3 作品)
	高等学校の部	4 作品 (優秀賞 1 作品、入選 3 作品)
佳作	小学校の部	20 作品
	中学校の部	14 作品
	高等学校	8 作品

・ **国土緑化運動・育樹運動標語コンクール**

緑化思想の普及を図るため、小中高校生及び一般市民を対象に標語を募集したところ、小学校 3 校 29 作品、中学校 4 校 212 作品、高校 2 校 8 作品、計 249 作品の応募があった。

本委員会が委嘱した審査委員による審査の結果、小学校 3 作品、中学校 6 作品、高校 1 作品、合計 10 作品を優秀作品として選定し、国土緑化推進機構主催の全国コンクールに推薦した。

② **緑化功労者の表彰**

ア 指導林家として、再造林や森林整備の重要性を地域の森林所有者へ普及・啓発するとともに、自ら病虫害防除や適切な森林整備等を実践しながら、地域の緑化保全活動に貢献した功績が認められて、下記のとおり表彰された。

・ **東北・北海道地区緑化推進協議会会長賞**

・ **国土緑化推進機構理事長感謝状**

・ **岩手県緑化推進委員会理事長賞**

岩手町 <sup>やまなか</sup> 山中 <sup>ぎいち</sup> 義一 氏

イ 自宅で栽培しているラベンダーの苗 100 株を釜石市に寄贈し、市内各所にラベンダーを定植し、花の美しさや豊かな香りで、緑化の推進等に取り組んだ功績が認められて、下記のとおり表彰された。

・ **岩手県緑化推進委員会理事長賞**

釜石市 <sup>おざわ</sup> 小澤 <sup>たかゆき</sup> 孝行 氏

③ **森林環境学習の推進**

・ **森の学校・森の先生事業**

[表 5] 「森の学校・森の先生」実施内容

事業名	申込み団体	実施内容	実施場所・日程 ・参加人数
令和 2 年度河南公民館 講座「少年自然教室」	河南公民館	岩手県県民の森園内七滝までスノーシューを履いて自然観察会を行いながら森林・樹木について学習した。	県民の森 1 月 30 日 (土) 児童・大人 17 人
4 年生遠足	岩手町立沼宮内小 学校 4 年生	岩手県県民の森園内においてネイチャーゲームとして「樹木の葉っぱクイズ」を行いながら森林・樹木について学習した。	県民の森 10 月 8 日 (金) 児童・大人 39 人

森林学習会	宮守森林愛護少年団（遠野市立宮守小学校 5 年生）	宮守小学校教室内において、校庭に生育する樹木種子を例に森林・樹木について学習した。	宮守小学校 10月26日（火） 児童・大人 20 人
-------	---------------------------	---	----------------------------------

#### ④ 市町村支部等緑化推進事業

緑の募金を活用して、市民の緑化意識の醸成と市民参加の環境緑化活動を推進するため、広く一般市民を対象に、森林公園等の整備、自然教室、森林学習、木工教室、環境緑化木配布による植樹活動などの緑化推進活動・自然体験学習等を各市町村支部及び地区協議会及び本部が主体となって、下記の事業を実施した。

〔表 6〕市町村支部等緑化推進事業の主な事業実績

区 分	事業内容及び市町村支部等
1 環境緑化事業・イベント・体験学習・研修会等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林環境保全啓発事業（森林資源で装飾したリース展示助成）（盛岡支部）</li> <li>・夏のわんぱく自然教室、いこいの森で学ぶ～森林の仕事～（北上支部）</li> <li>・小学校の環境緑化整備（住田支部）</li> <li>・林業体験事業、小学校への掲示板提供（宮古支部）</li> <li>・親子木工教室（山田支部）</li> <li>・公園等公共施設環境緑化事業（普代支部）</li> <li>・公民館周辺等緑化活動（一戸支部）</li> </ul>
2 環境緑化木等配布、助成	・緑化木等配布、助成（1 地区協・11 支部）
3 緑の少年団活動支援	・緑の少年団の活動支援（10 支部）
4 山火事防止	・山火事防止パレード等（2 地区協・2 支部）

〔表 7〕市町村支部等緑化推進事業（緑の募金活用による県緑推直接事業）

事業名	実施主体	実施内容	助成額：円 (全体事業費額：円)	実施場所・ 日程・参加人数等
巨樹・名木保存事業	公社) 岩手県緑化推進委員会 矢巾支部	・「トチの木」の枯れ枝 切除作業 ・「トチの木」の生育に 支障となっているスギ の伐採作業	273,000 (523,160)	矢巾町内 12月中旬
植樹祭環境整備事業	岩手県緑化推進委員会	全国植樹祭会場等で使用するプランターカバーの作成	120,500 (120,500)	【連携事業】 7/30 少年団大会、 10/16～17 紅葉まつり

少年団装備品等整備事業	岩手県緑化推進委員会	全国植樹祭記念にネックチーフ・スカーフリングを製作	1,578,390 (1,578,390)	【連携事業】 県内緑の少年団約1,600名
少年団種子採種事業	岩手県緑化推進委員会	全国植樹祭でお手播きする種子の採種活動	65,398 (65,398)	【連携事業】 県民の森・6/23・松尾自然森林愛護少年団24名教員2名
「どんぐり苗木を育てよう活動」事業	岩手県緑化推進委員会	少年団による苗木育成活動への支援事業	26,581 (26,581)	丹藤川自然愛護少年団、宮守森林愛護少年団、米崎緑の少年団
広葉樹の苗木配布事業	岩手県緑化推進委員会	苗木配布事業 (3団体470本)	0	NPO団体からの譲渡苗木
ユリノキ積木等贈呈事業	岩手県緑化推進委員会	積木等を製作し、沿岸部のこども園等贈呈	69,495 (69,495)	沿岸北部

### (3)緑の募金運動の推進

#### ① 緑の募金活動の推進

県民の森林づくりへの関心を高め、緑の募金運動の一層の推進につなげるため、春季・秋季の植樹・育樹シーズンに合わせて年2回の募金活動を実施した。

募金運動期間中は、新聞、ポスター、チラシ、市町村広報等の他、県交通バス（でんでんビジョン）の液晶画面を活用した広報、盛岡駅構内におけるポスター原画コンクール入選作品の展示などで普及啓発活動を実施した。

なお、昨年度から引続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、街頭募金の自粛や、地域での各種行事中止に伴う募金活動中止といった影響を受けている。

その中でも、募金募集に当たっては、市町村支部等の協力のもとに県民の皆様のご理解をいただきながら募金活動の実施に努めた。

#### ア 募金目標額

39,360,000 円

#### イ 募金期間及び緑の募金全国一斉協調月間の設定

- ・ 春季緑の募金運動推進期間                      3月20日～5月31日
- ・ 緑の募金全国一斉協調月間                      4月15日～5月14日
- ・ 秋季緑の募金運動推進期間                      9月1日～10月31日

## ウ 緑の募金による寄付金の配分

緑の募金の配分割合は次のとおりとした。

- ・市町村支部  
当該市町村支部が募集した寄付金総額の 55 パーセント。
- ・地区協議会  
当該地区協議会の区域内の市町村支部が募集した寄付金総額の 2.5 パーセントに、当該地区協議会が募集した寄付金を合算した額。
- ・緑化推進委員会本部  
市町村支部が募集した寄付金総額の 42.5 パーセントに、本部が単独で募集した寄付金を合算した額。  
(公社) 国土緑化推進機構に対する交付金(寄附金総額の 2 パーセント +25 万円)は本部配分額から支出する見込み。

## ② 募金広報活動の推進

緑化運動の重要性について、新聞・バス広告・ポスター・チラシなどで県民に普及啓発し募金への理解と協力を要請した。

- ア 各家庭、企業、職場等へ緑の羽根、ポスター、チラシ等の配布  
緑の羽根 463 千本、ポスター1,450 枚、緑の募金チラシ 265 千枚
- イ 新聞、バス等の広報媒体を活用した積極的な広報活動  
新聞広告 1 回、バス広告(盛岡管内全面垂幕 10 台、ポスター車内掲示 40 +10 台) 2 カ月と 11 日間、盛岡市内循環バス内液晶画面(でんでんビジョン 6 台 CM 放映 1 カ月、ポスター掲示 7 台 2 カ月)での広報。
- ウ 職場募金等の実施  
今年度も、新型コロナ流行の影響により街頭募金を自粛することとなり、例年の参加行事も中止となった。  
県産材で作成した木製募金箱を各関係団体の協力を得て設置し、職場募金を実施したほか、県内関係企業に対しダイレクトメールを送付し、募金への協力を呼びかけた。

## ③ 募金資材の購入・配布

募金活動に必要な緑の羽根、ポスター、チラシ等を購入し、市町村支部等へ配布して緑の募金運動期間を PR するとともに、緑の募金への協力要請に活用した。

- ア 緑の羽根 463 千本
- イ ポスター1,450 枚
- ウ 緑の募金チラシ 265 千枚

#### ④ 募金実績

〔表 8〕 令和3年度募金方法別緑の募金実績

区分 種別	総計	募金方法別実績内訳（円）					
		家庭	街頭	職場	企業	学校・その他	
総計	実績（円）	35,347,603	26,459,321	228	1,960,747	6,041,337	885,970
	比率（%）	100.0%	74.9%	0.0%	5.5%	17.1%	2.5%

〔表 9〕 令和3年度地域別緑の募金実績

区分	募金目標別	募金実績			達成率（%）
		春季	秋季	計	
盛岡	15,096,000	8,817,710	1,989,992	10,807,702	71.6%
花巻	2,880,000	2,416,396	607,959	3,024,355	105.0%
北上	2,672,000	1,862,751	538,492	2,401,243	89.9%
胆江	3,840,000	3,107,004	707,025	3,814,029	99.3%
一関	3,968,000	3,406,968	748,800	4,155,768	104.7%
気仙	2,096,000	1,447,100	84,391	1,531,491	73.1%
遠野	824,000	291,800	517,320	809,120	98.2%
釜石	400,000	31,033	233,484	264,517	66.1%
下閉伊	2,944,000	2,908,034	489,047	3,397,081	115.4%
久慈	1,896,000	1,929,706	68,589	1,998,295	105.4%
二戸	1,784,000	1,612,804	55,500	1,668,304	93.5%
計	38,400,000	27,831,306	6,040,599	33,871,905	88.2%
地区協議会	-	54,918	16,186	71,104	-
県緑推	960,000	1,008,110	396,484	1,404,594	146.3%
合計	39,360,000	28,894,334	6,453,269	35,347,603	89.8%

#### (4)中央への交付金

緑を通じた国際協力、全国的緑化運動のため、「緑の募金法」に基づき募金の一部を公益社団法人国土緑化推進機構に交付する。

交付額：957千円（募金額の2パーセント+25万円）



### 公3 県民の森管理運営事業

#### (1) 県民の森管理及び利用促進事業

〔表 10〕 県民の森来場者数

目標利用者数（1月～12月）	利用者実績（1月～12月）
81,780人	86,272人

#### (2) 森林とのふれあい自主事業

〔表 11〕 県民の森行事实績

月	行事名	参加人数
1	—	—
2	七滝氷瀑ツアー	25
	七滝氷瀑ツアー	28
	七滝氷瀑ツアー	25
3	—	—
4	カタクリ観察会	7
	春の自然観察会	14
5	八幡平さくらまつり	1,693
	県民の森野鳥観察会	15
6	新緑の七滝さんぽ	20
	七滝・魚止めの滝観察会	16
7	夜の森さんぽ	21
	夏の自然観察会	7
8	森で遊び！自然で学ぶ！	中止
	自然ボランティア活動	中止
9	きの子教室	29
10	紅葉の大地獄谷	13
	八幡平紅葉まつり	1,713
	紅葉の七滝魚止めの滝 観察会	8
	秋の自然観察会	14
	秋の野鳥観察会	15
11	—	—
12	門松教室	35
計	12月末時点 18 行事	3,698

## 収 1 林木育種事業

[表 12] 令和3年度受託業務の内容

1	採種園、採穂園の育成管理 整枝剪定、下刈、施肥、その他関連作業（採種園 56.93ha、採穂園 4.92ha）
2	育種種子・挿穂生産 (1) 育種種子の球果採種、乾燥、精選、その他関連作業（スギ 50kg、アカマツ 2kg、カラマツ 51kg、ヒノキ 6kg） (2) 挿穂生産（33,000本）
3	開花結実促進（5.30ha）
4	病虫害防除（防除面積 6.10ha、被害木伐倒薫蒸 1.950 m <sup>3</sup> ）
5	優良苗木の生産 挿木苗生産（挿し付け本数 23,000本）
6	クローン導入（さし付け 1,648本、床替・移植 6,033本、接ぎ木 1,358本 ほか）
7	カラマツ種子増産（侍浜）環状剥皮 1.00ha ほか
8	ミニチュア採種園 スギ植栽 136本、耕耘・施肥 0.5ha ほか
	その他

### Ⅲ 法人管理

#### 1 組織及び執行体制

##### (1) 会員

種 類	3 年度(12 月末)	2 年度末	増減
正会員	116	112	4
賛助会員	8	7	1

##### (2) 役員

区 分	3 年度(12 月末)	2 年度末	増減
非常勤理事	11	11	—
常勤理事	1	1	—
非常勤監事	2	2	—
計	14	14	—

##### (3) 職員

区 分		3 年度 (12 月末)			2 年度末			増 減		
所 在	種 別	職員	うち 常勤	作業員	職員	うち 常勤	作業員	職員	うち 常勤	作業員
盛岡市	緑化推進委員会	4	3	—	4	3	—	—	—	—
奥州市	林木育種場	2(1)	1	5	2(1)	1	5	—	—	—
八幡平市	県民の森	5	4	3	5	4	3	—	—	—
合 計		11(1)	8	8	11(1)	8	8	—	—	—

※ ( ) は本部職員の兼務で外数字